



部門名	メディカル	重量
内容 品 名 ・ 用 途	①総重量(アクアペル救急袋以外268g、救急袋258g) ②『アクアペル ファーストエイドパック』 ③インセクトリムーバー (突起物用バック内収納) 安全ピン4本 (突起物用バック内収納) ④アルミ蒸着シート ⑤ロールペーパー・エナジーバー ⑥通常材質のタオル・防水グローブ ⑦『止水ジッパー付きファーストエイド袋』 ⑧プラ自在付き蓄光式細引き 1m・1.5m ⑨簡易カラビナ3本 ⑩伸縮式テーピング・両面式面テープ20cm ⑪番線・ダクトテープ ⑫プライヤー付きナイフ ⑬予備電池単4・2本(ヘッドン、山ラジオ共用) ⑭清浄綿・止血帯・キズパワーパッド(大2・靴擦れ用2)・ブックマッチ・jRO会員カード・現金 ⑮アミノ酸粒状・漢方(芍薬甘草湯)3 その他薬 予備コンタクト	525g 70(+198) 13 1 55 59 70 『25』(+233) 20 20 28 20 57 26 28 12 16 6
エピソード ・ コメント	<p>まとめている内に、今回のエマコン。ピンチ缶内容紹介でなく、自作の工夫物発表会のような気がしてきましたが、折角重さを測り内容を確認したので、投稿させていただきます。</p> <p>「メディカル」に限らず、日常必携している物なのでかなり重いと思います。 元は止水ジッパー付きの海外製の救急セットを自分用に詰め替えて持っていましたが最近止水セット内に水が入り込んだので、6Lのドライサックで上記に使っていましたがモンベルに0.5、2Lの救急キット用のドライサックがあると知ったので最近買いました。 内容については雨で手が冷え切った時があった為に、予備(の予備)として耐風防水のグローブは入れてあります。カラビナと両面式(単体でループ接着出来るもの)面テープは凍えた時にエマージェンシーシートの鳩目に突っ込んで簧巻き状にして寝たこともありますし濡れたツエルトをメッシュの袋に入れて吊るしたり、ヘッドンやソーラーパフを釘に掛け避難小屋内を照らしたりと、持っている便利な小物です。 基本的に各ブロックごとに100均モノですが、チャック式の袋に入れてあります。 「エマコン」的には市販の薬関係を詳しく書くべきなのでしょうが、ここは自己責任で過去に処方された痛み止め・抗生物質を持っている(薬効切れてそうですが)のと、風邪薬と(リムーバーと)ヒスタミン系軟膏は常備しています。 芍薬甘草湯は自分で使ったこと自体は一度しかありませんが、良く一緒に行く人が時々足を攣るので休憩前の気休め程度に炎熱サブリと一緒に割と多めに常備しています。</p>	